

ビジネス環境の整備に向けた 投資信託協会の取組について

平成28年12月19日
投資信託協会



投 信 協 会

資産運用業ワーキング報告書 (平成28年6月30日)

○ ビジネス環境の整備に関連する主な課題

- ・ 投資信託のオープン・アーキテクチャー化
- ・ プラットフォームの標準化
- ・ ミドル・バックオフィス業務の外部委託
- ・ ミドル・バックオフィス業務の共通化、整備

理 事 会

委員会及び小委員会は仮称

資産運用業強化委員会

- 小委員会の検討事項
- 投資信託のガバナンスの強化
- 資産運用会社の信頼向上のための取組み

ビジネス環境の整備等に係る

検討小委員会

- ミドル・バックオフィスの合理化・効率化
 - 基準価額算定業務の見直し
 - ARFP制度の促進
- 等

中長期的資産形成等に係る

検討小委員会

- NISA及びジュニアNISAの恒久化及び拡充
並びに確定拠出年金の利用促進
- 顧客への情報提供の拡充

ビジネス環境の整備等に係る検討小委員会の構成

- 小委員長 立命館大学大学院 三好 秀和 教授
- 投資信託委託会社メンバー 14社
国内証券系2社、国内銀行系4社、国内生損保系1社、国内独立系2社、外資系5社
- 販売会社メンバー 4社
対面証券2社、ネット専門証券1社、国内メガ銀行1社
- 信託銀行メンバー
大手信託銀行3社
- サードパーティー・メンバー 5社
- オブザーバー
金融庁、日本証券業協会、証券保管振替機構

ビジネス環境の整備等に係る検討小委員会の 主な当面の検討課題 ①

- (投資信託委託会社の)業務執行体制等の合理化、効率化

投資信託委託会社が行っている投資信託の運営・管理業務等について、実務上の観点から改善すべき事項について検討

- 外部との情報連携等の合理化

投資信託委託会社と証券会社や受託銀行とが相互に関わる事務手続きや情報連携等について、投資信託財産の併合・償還手続きを含め、実務上の観点から改善すべき事項について検討

ビジネス環境の整備等に係る検討小委員会の 主な当面の検討課題 ②

- 証券投資法人制度活用のための環境整備

国内籍証券投資法人の組成、流通について、実務上の観点から改善すべき事項について検討

- ARFP制度の促進

ARFP制度の実施に向けた実務上の環境整備等について検討